

のびっこ

令和5年10月発行
恵那市生涯学習課 太田
☎0573-26-2111(内線475)

このおたよりでは、子育て情報や、子育てについて考えるキッカケを掲載していきます。

救急相談・病院案内

7 1 1 9



救急安心センターぎふ

急な病気やけがで「救急車を呼んだ方がいい？」
「今受診できる病院はどこ？」「応急手当の方法は？」等迷ったら電話！

全年齢対象で24時間365日、看護師等の医療従事者からアドバイスを受けられます。

◎つながらない時は、(058) 265-0009へ

◎緊急性がある時は、ためらわず119番通報
(#8000はつながりにくいようです)

死亡事故や後遺症が残る事故を防ぐために

家の中の危険に気づこう

乳幼児の不慮の事故の多くは、家庭内で起こっています（交通事故・自然災害を除く）。

乳幼児期に多い事故は、

転落、転倒、誤飲・誤嚥、ぶつかる・当たる、さわる・接触する（火傷）、はさむ、刺す・切る、溺れる等。



重大な事故につながりやすい！

- ・液体を被る火傷
- ・高所からの転落
- ・水の残った浴槽への転落
- ・タバコ、薬、ボタン電池の誤飲

楽しいはずの玩具にも注意！

- ・水で膨らむボール状玩具の誤飲（腸閉塞の事例も）
- ・カプセル入りスポンジ玩具が膈から体内に入る
- ・ビーズや木の実を鼻や耳に入れる

参考 国民生活センターHP

ちょっとトーク

親の個性、子どもの個性、家庭環境などがみんな違うように、価値観も子育ての【正解】もひとつではありません。だから【間違い】もありません。考え方は人それぞれ！

おうちの中で危険だった、あれは危ないかも…というエピソードはありますか？

ヒヤリハット
何かあった？

近くの人と
話してみましょう！

最後まで聞く 相づちを打つ
否定しない
自分の常識を押し付けない



活動紹介

共感のお話（笠置）

講師を招き「共感ってなんだっけ？」のお話を聞きました。アドバイスが欲しいわけじゃない、「わかる～、私もさ」と相手の話を聞きたいわけでもない。ただ聞いてほしい。後半、カードを使いながらイライラした事や困った事に隠れた自分の「感情」や「こうしてほしい」、「こうしたかった」という欲求を深堀りしました。主任児童委員さんたちが託児をしてくださり、話す事と聞く事に集中できました。

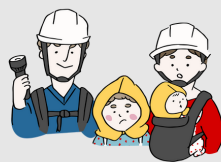
私を認めてあげよう

子どもの話を聞く事は多いけど、自分の話を聞いてもらう事って少ないね



子連れ防災

できることから、ちょっとずつ！



防災の考え方は、家庭によってそれぞれです。家族構成やペットの有無で備蓄量も異なります。

非常食の代表格、アルファ化米。水やお湯を入れる前に「脱酸素剤」を取り出したり、水やお湯を入れてからしっかり混ぜないと味が均一にならないなど、コツがあります。いざという時に失敗しないよう、食べてみることをお勧めします。

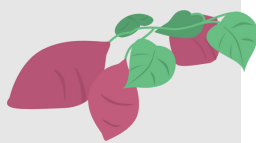
今月のプチ防災

非常食を
食べてみよう



えなえーる発！

恵那の台所ばなし



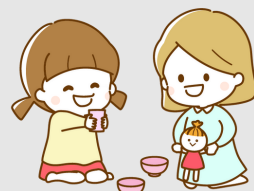
サツマイモには大きく分けて「ほくほく系」と「ねっとり系」の2つがあり、好みは人それぞれです。ほくほく系で手に入りやすいのは「紅あずま」という品種で、大学芋やサツマイモご飯に料理して食べるのがおすすめ。スーパーの焼き芋コーナーで見かけるのは、ねっとり系の「紅はるか」。そのまま焼いた芋を冷やして食べても甘味が強く、プリンのように。他には、繊維の少ないシルクスイートや、きれいな紫色の紅いもなども。お気に入りの品種はありますか？

えなえーるは、パロー恵那店2階にある《恵那中央出張所》です。小さい子の参加できるイベントもあるのでお立ち寄りください。

担当者のつぶやき

「◎◎ちゃん」が「わたし」に変わる日。自分のことを愛称で呼んでいた子が、「自分のことは“ぼく”、“わたし”と言うんだ」と認識して、呼び方を変えていく成長を不思議だなあと見ています。我が子はまだ、移行途中といったところです。

おままごなどのごっこ遊びでお友だちの言うことを真似ているのかな。



『のびっこ』をご覧いただきありがとうございます。ご意見・ご感想・ご要望などをいただくと嬉しいです。右のバーコードから入力いただけます。

